

July 28, 2006
(インド・アジア開発)

OBC とは何者だ？ OBC と言う判じ物

(Other Backward Class—その他の社会的困窮層)

独立後 59 年経過しても迎合的政策が OBC 問題を決めようとする

— Reservation 問題の実態 —

Manmohan Singh 首相の UPA 政権はマンダル答申 (OBCs に職業・教育の留保枠 27%) の実施推進を政府監視委員会(Veerappa Moily 委員長)に命じ、人材開発省は法案準備で大童、他方、最高裁が政府に対し下記 3 点の解明を求め、国民の関心を集めている (憲法 15 条は、宗教、カースト、性、出生地、に基づく差別待遇を禁じている)。

1. OBC と規定する基準はなにか？

OBC 範疇に所属と決める基準の根拠は？

決めることの合理性は？

当該留保が実行される場合の、諸様態と諸様式根拠は？

2. 何故 OBC に 27%留保すべきなのか？

背景は下記どおりだが、科学的根拠が乏しい：

ST(Scheduled Tribes)と SC(Scheduled Castes)への留保枠 22.5%が存在し
最高裁が全留保枠は最大 50%と留保公式を決定していたことから、余裕枠
27%が OBC に向けられた。

The National Sample Survey 2000 は、OBC 人口は国家総人口の約 37%
と示唆しており、The National Family Health Statistics(NFHS)の 1998
年調査は 34%としている。

3. 留保新公式は作れるのか？

境界線上の階層に対する仕分けは為されているのか？

主要出来事

1953 年 : Kaka Kalelkar を長とする国家 Backward Class 委員会が初めて組成され、OBCs とは何かと規定、2399 の Backward Castes とコミュニティーをリストし、837 グループを高度困窮カーストに分類した。また、民度向上策を提唱。OBCs 留保と雇用は却下。

1960-77 : OBCs が選挙票田として定着した結果 10 州で州の BC 委員会が組成され、
14-50%留保と教育機関での定員割当が勧告された。

1980 : B.P. Mandal(前 Bihar 州首相)を長とする第 2 次国家 BC 委員会が組成され、教育

及び官公庁職場での 27%留保を答申。1931 年の国勢調査に基づき OBC は 52%とし、Backward Castes 数を 2052 に減らした。

1990 : 時の首相 V.P. Singh がマンダル答申の実施を発表。

1993 : 最高裁は中央政府職場での留保を支持し、境界線上の階層を基準つけ、国家 BC 委員会を設定して OBC リスト作成を指示した。

2006 : Arjun Singh 人材開発相は 2006 年 1 月の第 93 次憲法改正で、補助金非受給の私立カレッジでも OBC 学生定員設定可能にした。

主要州での OBC と留保枠

Rajasthan

州総人口 56.47 million

OBC 人口 28%、OBC への留保枠 21%

認定 OBC コミュニティー 82、主 OBC castes Jat, Seervi, Meo Bishnoi

OBC 法初適用は 1994 年

Uttar Pradesh

州総人口 166 million

OBC 人口 38%、OBC への留保枠 15%

認定 OBC コミュニティー 92、主 OBC castes Yadavs, Kurmis, Gujjars

Madhya Pradesh

州総人口 60.38 million

OBC 人口 50.09%、OBC への留保枠 14%

認定 OBC コミュニティー 128、主 OBC castes Lodhi, Gujjars, Kirar

Gujarat

州総人口 41 million

OBC 人口 34%、OBC への留保枠 28%

認定 OBC コミュニティー 125、主 OBC castes Patel, Barot, Anjana Patel,
Goswami

OBC 法初適用は 1994 年

Maharashtra

州総人口 96.75 million

OBC 人口 60%、OBC への留保枠 19%

認定 OBC コミュニティー 80、主 OBC castes Agri, Kumbhar, Sonar, Koli, Lohar,
Shimpi, Vanjara, Mali

OBC 法初適用は 1960 年

Karnataka

州総人口 61.5 million

OBC 人口 67%, OBC への留保枠 50%

認定 OBC コミュニティー 222、主 OBC castes Lingayat, Beria, Kabbaliga,
Vokkaliga, Vadi

OBC 法初適用 1962 年

Andhra Pradesh

州総人口 76.21 million

OBC 人口 44%、OBC への留保枠 25%

認定 OBC コミュニティー 105、主 OBC castes Palli, Bestha, Vaniar, Katipapala

OBC 法初適用 1977 年

Tamil Nadu

州総人口 62.4 million

OBC 人口 67%、OBC への留保枠 50%

認定 OBC コミュニティー 251、主 OBC castes Thevar, Vanniyar, Nadar

OBC 法初適用 1951 年

社会経済的分裂

人口構成	ST/SC	30.7%
	OBC	37.4% (Mandal 記述は 52%)
	Others	30.7%

教養	文盲率		Graduate & above	
	都市部	地方	都市部	地方
ST	30%	57.8%	7.0%	0.7%
SC	33.8	53.4	3.1	0.8
OBC	24.7	45.2	5.5	1.4
Others	13.5	32.3	15.6	3.0

所得 (月収 Rs1000 以上の家庭の比率)

ST	12.2%
SC	6
OBC	8.9
Others	23.2

高等教育分野の留保枠確保の為の費用

留保枠は現学生枠に悪影響を及ぼさない と言う政府方針は、「収容学生を50%増やして現学生枠を維持する」と云う事であり、校舎増新築はもとより、良質な教員増確保の問題も抱えているし、学生の資質とも関連する教育水準維持の問題や、学生間の融和の問題も生ずるであろう。(OBCの中等教育修了者は少ないゆえ、高等教育 OBC 枠利用者は当面極めて少ないだろう)

費用

Category	Total Seats	Increase	Cost
IIMs (Indian Institute of Management)	1,400	700	Rs.1,400 crores
IITs (Institute of Technology)	3,873	2,000	Rs. 4,000 cr.
Central Universities	540,000	270,000	Rs. 4,600 cr.
All Colleges *	11,000,000	3,000,000	Rs.20,000 cr

* 全国 17625 校中、公的補助受給校 5,386 校、毎年 300 万人新入生
上記費用は低目数値であるが第 10 次五ヵ年計画で見積られている年間教育費の約 3 倍に相当する額であり、無謀な額と懸念される。

以 上

(India Today 6 月 5 日、7 月 17 日号から、抜粋再編す)